## 平成26年度予算見積調書

決定額

前年額

68,459

67,476

14,438

課室名: 福祉政策課 担当名: 発達障害対策担当

内線: 3462 (単位:千円)

54,021

67,476

983

このため、まず地域の関係機関に発達障害に適切に対 応できる人材を育成する。 また、専門知識を有する者が地域の保育所等を巡回 し、発達の気になる子供への適切な対応方法を保育士等 や親に助言・指導する。 さらに、親への支援として、ストレスの緩和方法と育 児のコツを学ぶ子育て講座を実施する。 (1)発達障害児支援人材育成事業 (2)条びの発達支援巡回事業 (3)発達障害児現支援人材育成事業 (3)発達障害児親支援事業 (3)発達障害児親支援事業 (4)、「限10/10) 一部(国1/2・県1/2) (2)(県10/10) 一部(国1/2・県1/2) (3)(県10/10) 一部(国1/2・県1/2) (3)(県10/10) 「部(国1/2・県1/2) (3)(県10/10) 「部(国1/2・県1/2) (4)県間野審書自立支援費 (細節)内容が建て活送運事業費等補助金 (4) 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2.5人=23,750千円 (5) 所有の第一部に関大をの重視を対して、ストレスの緩和方法と育児のコツを学ぶ子育でに援講座を開催する。 (7) を発達でまどの事業 (7) 内部、関土の主による発達では、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな									内級:	3402	(単位:十円)
計   社費   社費   社費   社費   社費   工成27年度   法令   発達障害者支援法第5条、第6条、第13条、第23条   教略項目   01 子育ての安心   分野施策   020203   障害者の目立・生活支援   子育での安心   分野施策   020203   障害者の目立・生活支援   子育で表述   日本の   日本の	番号		事業名		会計	十 款	項	目		説明事業	
期間 平成27年度 法 令 分野施策   202023   障害者の自立・生活支援   3 事業の概要	В8				計	会 民生費	社会福祉費	障害者福祉費	発達障害者支援体制整備	事業費	
1 事業の概要 発達障害児・者やその家族が地域で安心して生活していくためには、身近な地域で表える体制が必要である。このため、まず地域の関係機関に発達障害に適切に対 応できる人材を育成する。 また、専門知識を有する者が地域の保育所等を巡回 し、発達の気になる子供への適切な対応方法を保育士等 や親に助言・指導する。 さらに、親への支援として、ストレスの緩和方法と育 児のコツを学ぶ子育て講座を実施する。 (1) 発達障害児友援人材育成事業 (2,937千円 (2) 子供の発達支援巡回事業 (3,532千円 (3) 発達障害児友援人材育成事業 (2,090千円 (3) 外達障害児友援人材育成事業 (2,090千円 (3) 外達障害児友援人材育成事業 (4) 小部(国1/2・県1/2) (3) (県10/10) 一部(国1/2・県1/2) (3) (県10/10) 一部(国1/2・県1/2) (3) (県10/10) 一部(国1/2・県1/2) (4) 事業計画 (2) 無数効果 (4) 中の発達支援巡回事業 (5) 事業部のストレスの解消法と育児のコツを学ぶ子育て応援講座を開催する。 (4) 事業計画に保育関等・40の施設、延798年間村100人(付)サポーター:1,000人管理関 ア・発達障害児根支援事業(6) ー 12月) 発達障害の専門物の人材育の(6)月 - 12月) 発達障害の同門物の人材信(6月 - 12月) 発達障害の同門物の人材信(6月 - 12月) 発達障害の同門物の人材信(6月 - 12月) 発達障害の同門物の人材信(6月 - 12月) 発達障害児のすびは同じ、日本には、中華を対象とした研修の実施 イ 子供の発達支援巡回事業 (4月 - 3月) 発達障害児のすびはの事業の専門のな知識を表情を再上で観音に表しましましましましましましましましましましましましましましましましましましま	事 業期 間	平成23年度 ~ 平成27年度	第23条	<del>-</del>							
2 事業主体及び負担区分 (1)(県10/10) 一部(国1/2・県1/2) (2)(県10/10) 一部(国1/2・県1/2) (3)(県10/10) 一部(国1/2・県1/2) (3)(県10/10) イ 子供の発達支援巡回事業 ウ 発達障害児税技育成事業 ウ 発達障害児親支援事業 ウ 発達障害児税対育成事業 ウ 発達障害児税支援事業 ウ 発達障害児税支援事業 中門職による発達障害児、親、保育士等への直接的援助による子供の税益と援助による発達障害児を持つ親のストレス解消と親子のコミュニケーションの促促 (4)県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 を発達障害児人材育成事業 ウ 発達障害児人材育成事業 カ 発達障害児人材育成事業 カ 発達障害児人材育成事業 大 子供の発達支援巡回事業 ウ 発達障害児人材育成事業 大 子供の発達支援巡回事業 ウ 発達障害児人材育成事業 大 子供の発達支援巡回事業 ウ 発達障害児親支援事業 と行つ親のストレス解消と親子のコミュニケーションの促促 社会福祉法人等に一部事業委託 イ 子供の発達支援巡回事業 ウ 発達障害児親支援事業 と会福祉法人、中核発達支援センター、専門職団体等に事業委託 N P O 法人に事業委託 別 P O 法人に事業を記 別 P D 法人に事業を記 N P O 法人に関 N P N P N P N P N P N P N P N P N P N	い 応 しや 児(() 発達にかた。 発くこでま、親さの12) でまる。 () では、親さの12) では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	障害児・者やその をは、まず地域 をのがが、まででは、まででは、まででは、までででは、までででは、まででは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、な	地域で支える体制が必要での関係機関に発達障害に近る。 する者が地域の保育所等を 供への適切な対応方法を促 。 として、ストレスの緩和が 講座を実施する。 人材育成事業 22, 巡回事業 43,	生活して である。	で で 言 り で き う き う き う き う き う き う き う き う き う き	、材では、 (5 育子成人法 ) に (5 育子成人法 ) に (6 育子成人法 ) に (6 円 を ) に で に で に で に で に で に で に で に で に で に	月成育研材士司を適いて修育・3月の援保(6語)を対して12月の援保(5語)を対している。	実施 センター職員の 育所等管理職研 月~12月) 聴覚士・理学療 が保育所・幼 で方法を保育士	刊修の実施 原法士・臨床心理士等を対 稚園・障害児通所施設等で や親等に助言・指導する。	を巡回し、	22,837千円 154千円 12,825千円 9,858千円 43,532千円 2,090千円
3 地方財政措置の状況 (区分)社会福祉費 (細目)障害者自立支援費 (細節)障害者自立支援費 (細節)障害者自立支援費 (細節)障害者自立支援費 (編節)では、	(1)( (2)( (3)(	(県10/10) 一部 (県10/10) 一部 (県10/10)	β(国1/2・県1/2) β(国1/2・県1/2)	ア 発達 イ 子供( ウ 発達)	障害児人材育原の発達支援巡回 の発達支援巡回 障害児親支援	回事業	(ウ)専門 幼稚園、	職研修:600人、 保育園等:400	、現場研修:200人日 O施設、延べ920回 障害!		
	(区分) <sup>2</sup> (細目) <sup>3</sup> (細節) <sup>3</sup> (積算内 4 事	社会福祉費 障害者自立支援 障害者自立支援 引容)地域生活支 業費に係る人件	費 費 援事業費等補助金 費、組織の新設、改廃及で	ア 発達 ア 発達 イ 子供で ウ 発達 (4)県民・E ア 発達 が増員 イ 子供で ウ 発達 ウ 発達 (5)その他	障害児人材育所の発達支援巡回の発達支援巡回の発達を見親支援 受害間活力、職員の発害児人材育所の発達支援運動の発達支援運動ででは、 でいる。 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	回事業 事業 員の業 可事業 事業 の変更点】	専門職は 発達の活 プーの活 社会福祉 NPO活 発達支援	こよる発達障害 別の表 別の表 別の表 は 別の表 は は は は は は は は は は は は は	児、親、保育士等への直持ストレス解消と親子のコミの連携状況 事業委託 達支援センター、専門職団	接的援助による子供 ミュニケーションの 団体等に事業委託	もの症状の改善 か促進
予算額		予算額	国庫支出金		財源	内	訳			一般財源	前年との 対比